

令和7年度 一般会計補正予算(第2号補正)【概要】

1. 各会計の補正状況

(1) 補正予算額

(千円)

| 会計区分 | 補正前額 | 今回補正額 | 補正後額 |
|--------------|-------------|-----------|-------------|
| 一般会計 | 78,200,422 | 1,028,949 | 79,229,371 |
| 国民健康保険特別会計 | 17,913,480 | | 17,913,480 |
| 土地区画整理事業特別会計 | 2,572,638 | | 2,572,638 |
| 介護保険特別会計 | 16,553,781 | | 16,553,781 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 5,763,646 | | 5,763,646 |
| 市立病院事業会計 | 11,357,220 | | 11,357,220 |
| 下水道事業会計 | 5,520,023 | | 5,520,023 |
| 合 計 | 137,881,210 | 1,028,949 | 138,910,159 |

(2) 主な補正内容

| 会計区分 | 主な内容 |
|-------------|--|
| 一般会計 (2号補正) | ①キャッシュレス決済サービスを活用した経済支援事業の実施 ②保育料第一子無償化対応 ③物価高騰対応給付金(非課税世帯分・不足額給付)の予算化 ④水防センター建設事業経費の予算化(債務負担行為) など |

2. 一般会計の補正内容

(1) 歳入予算

(千円)

| 予算科目 | 今回補正額 | | 主な内容 | 今回補正額 |
|----------|-----------|------------|----------------------------|-----------|
| 分担金及び負担金 | ▲ 114,149 | 96,066 | ① 民間保育所利用者負担金 | ▲ 114,149 |
| 使用料及び手数料 | ▲ 19,336 | 1,327,045 | ① 保育所使用料 | ▲ 19,336 |
| 国庫支出金 | 826,060 | 15,496,722 | ① 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 | 808,868 |
| | | | ② 社会保障・税番号制度システム整備費(市民窓口課) | 9,262 |
| | | | ③ 新型コロナウイルス予防接種健康被害救済給付費 | 5,441 |
| | | | その他 | 2,489 |
| 都支出金 | 341,221 | 13,179,194 | ① 保育所等利用世帯負担軽減事業 | 568,071 |
| | | | ② 保育所等利用多子世帯負担軽減事業 | ▲ 346,650 |
| | | | ③ 防犯機器等購入緊急補助事業 | 58,000 |
| | | | その他 | 61,800 |
| 寄附金 | 550 | 51,800 | ① 指定寄付金(地域共創プログラム実証活動) | 550 |
| 繰入金 | ▲ 77,655 | 4,311,436 | ① 財政調整基金繰入金 | ▲ 77,655 |
| 諸収入 | 58 | 1,637,544 | ① 栄町二丁目複合施設土地貸付料(介護保険課) | 30 |
| | | | ② 栄町二丁目複合施設土地貸付料(障害福祉課) | 28 |
| 市債 | 72,200 | 2,052,300 | ① 全国瞬時警報システム更新事業 | 6,400 |
| | | | ② 水防センター建設工事 | 58,900 |
| | | | ③ 道路バリアフリー化整備事業 | 6,900 |
| 合計 | 1,028,949 | - | - | - |

(2) 歳出予算(主な事業)

| | | |
|-----|---------------------------------------|----------|
| 総務費 | 住宅防犯対策補助金の支給 | 60,756千円 |
| | 居住する住宅へ設置する防犯機器等の購入費用に対して、補助金を交付するもの。 | |

| | | |
|-----|--|---------|
| 民生費 | 日野市立福祉支援センターたまだいらの開設に向けた備品類の整備 | 3,530千円 |
| | 日野市立福祉支援センターたまだいらの10月開設に向けて、1階会議室窓へのロールカーテンの設置や会議机等必要備品類の整備を行うもの | |

| | | |
|-----|--|----------|
| 民生費 | 保育料第一子無償化 | 10,281千円 |
| | 令和7年9月より保育料第一子無償化を実施することに伴いシステム改修費、民間保育園への給付費の増額、財源補正等を行うもの。無償化に伴い、利用者負担金(保育料)が皆減となる代わりに、新たに都補助金による歳入を予定。補助金の算定基準が市の保育料基準を上回ることから、歳入全体としては77,655千円の増額となる見込み。 | |

| | | |
|-----|--|------------|
| 民生費 | 物価高騰対応重点支援給付金(不足額給付)の支給 | 600,000千円 |
| | 令和6年度に実施した定額減税および調整給付において得られる効果額が十分に得られない方に対し、差額分を支給するもの。 ※今回補正は、給付金本体部分 ※事務費(99,260千円)については3月補正で計上済※繰越明許費 | |
| 民生費 | 物価高騰等の影響に伴う保育施設事業者に対する補助金の支給 | 22,043千円 |
| | 民間保育園等に対し、光熱費や食材費等の高騰への支援として、運営費に対して補助を行うもの。 | |
| 民生費 | 児童館3館へのWi-Fi環境の整備 | 3,405千円 |
| | 児童館の中高生対応館(たまだいら児童館・みなみだいら児童館・まんがんじ児童館)にWi-Fi環境の整備を行うもの。 | |
| 衛生費 | 新型コロナウイルスワクチンの定期接種経費の計上 | 54,872千円 |
| | 令和6年度より予防接種法の「B類疾病の定期接種」に位置づけ、定期接種として実施された。国補助の有無について4月に情報があり、その情報に基づき自己負担額や想定人数等について見通しが立ったため6月補正にて計上するもの。 | |
| 商工費 | キャッシュレス決済サービスを活用した経済支援事業の実施 | 233,302千円 |
| | 物価高騰により影響を受けている市内経済の活性化を目的に、キャッシュレス決済サービスを利用したポイント還元による経済支援策を実施するもの。 | |
| 消防費 | 水防センター建設事業の実施 | 58,965千円 |
| | 国交省による石田地区河川防災ステーション整備事業の事業地内に、市の水防活動における拠点施設及び訓練拠点施設等で活用する水防センターを建設するもの。 ※R7～R8 の債務負担行為(総事業費147,412千円のうち、着手金40%分を今回計上) | |
| 予備費 | 政策的予備費の組み替え | ▲ 61,653千円 |
| | 令和7年度当初予算へ政策的予備費として3.4億円計上。今回補正の一般財源部分(保育料第一子無償化による財源補正部分除く)の財源として、61,653千円の組み替えを行うもの。 | |

(3) 債務負担行為

(千円)

| 事 項 | 限 度 額 | | | 期 間 | 理 由 |
|----------------|-------|--------|---------|---------|---|
| | 補正前 | 補正後 | 増減額 | | |
| 総合戦略策定 業務委託 | 0 | 11,000 | +11,000 | R7 ~ R8 | 限られたリソースの中で日野市を取り巻く現状の課題解決のため、重点的な方向を定めた戦略の策定をおこなうもの。戦略の実効性をより高めるため、十分な時間をかけて関係者との合意形成及び理解度の向上等を図る必要があり、策定期間が年度をまたぐことから債務負担行為を設定するもの。 |
| 水防センター 建設工事 | 0 | 88,447 | +88,447 | R7 ~ R8 | 工期が年度を跨ぐことから債務負担行為を設定するもの。※総事業費150,000千円のうち、着手金を除く60%部分 |

(4) 地方債

(千円)

| 事 業 名 | 限 度 額 | | | 理 由 |
|-----------------------|--------|--------|--------|---|
| | 補正前 | 補正後 | 増減額 | |
| 全国瞬時警報システム 受信機更新事業 | 0 | 6,400 | 6,400 | 国の地方債を活用し事業を実施するもの。今回活用する有利な地方債(緊急防災・減災事業債)は令和7年度までの時限措置であり、令和7年6月補正での予算計上が必要となる。 |
| 水防センター 整備事業 | 0 | 58,900 | 58,900 | |
| 道路バリアフリー化 整備事業 | 31,200 | 38,100 | 6,900 | 財源の精査を行い、借入額の調整を行うもの |